



広報

いせん

No.315

祝 成人式
平山町 伊仙町 委員会

東部地区



中部地区



西部地区



全世帯配布 編集・発行 伊仙町役場 企画課

〒891-8293 鹿児島県大島郡伊仙町伊仙1842

TEL 0997(86)3111 FAX 0997(86)2301

2015年(平成27年)3月号

URL <http://www.town.isen.kagoshima.jp/>

二十歳の門出!!



新成人の新しい門出を祝う成人式が、1月5日(月)ほーらい館において行われました。東部地区27名、中部地区31名、西部地区21名、合計79名の町内出身者が大人の仲間入りをいたしました。袴や真新しいスーツ・華やかな振袖姿に身を包んだ新成人は、笑顔にあふれ、またその姿を温かく見守っていた保護者の姿がととも印象的でした。新成人を代表して前元良太さんと酒匂舞花さんが「青春のメッセージ」を発表し、益田健一郎さんが、「成人を迎え、責任ある社会人として歩んでいくことを誓うとともに、今まで多くの人に支えられたことを忘れずに日々精進していきたい。」と謝辞を述べました。

アトラクションでは、琉球舞踊・島唄などで、新成人を祝福しました。

新成人の皆さん!ふるさととは、いつもみなさんを応援しています。自分の夢に向かって頑張ってください。

じんけんフェスタ2014 in いせん開催

12月14日(日)ほーらい館において、じんけんフェスタ2014 in いせんが開催されました。

当日は町長の挨拶に続き、伊仙町人権擁護委員の平 美香子さんから町内の人権活動内容等の報告があり、人権イメージキャラクター『人KENまもる君』『人KENあゆみちゃん』も積極的に活動を行っていました。

引き続き人権標語・ポスターの表彰式があり、町内児童、生徒582名の応募の中から選ばれた最優秀賞・優秀賞(小学生19名・中学生4名)計23名の表彰がありました。

人権啓発講演では、元NHKアナウンサー道志真弓さんによる『生きていく』幸せを感じてとの演題で命の大切さ、生きることの素晴らしさ、相手に対するおもいやりの心・優しさの重要性を語って頂き、会場内では大勢の人達が感激で目頭が熱くなり、すすり泣く感動の1時間でした。



第7回伊仙町長寿世界一ウォーキング大会

12月14日(日)に第7回伊仙町長寿世界一ウォーキング大会が開催されました。天候にも恵まれ、2歳のお子様から89歳の方までの多くの方々にご参加いただきました。

道中では、子供たちは仲良く手をつなぎ、大人たちは会話や景色をそれぞれのペースで楽しみ、ウォーキングに汗を流していました。



クリスマスサンタ大作戦!! を行いました☆

12月24日クリスマスイヴの夜に伊仙町連合青年団企画で、サンタクロースからプレゼントが送られました。

3回目になるイベントですが、これまで以上の申込みがあり、23の家庭へ夢をお届けいたしました。泣いてしまったり、嬉しくて喜びまわったりなど、子どもたちの様々な表情も見られたようです。

訪問先のご両親にも喜んでいただき、思い出に残るクリスマスになったのではないのでしょうか。

今後は、いろいろな趣向を凝らして、子どもたちにとって、これまで以上に楽しく、心に残るようなイベントにしていこうと思います。

ご意見やご要望等がございましたら伊仙町連合青年団へどしどしご連絡下さい。

伊仙町連合青年団事務局

090-8411-0210 (吉田)



第4回伊仙町カウントダウンフェスティバル

平成26年12月31日大みそか、第4回伊仙町カウントダウンフェスティバルが開催されました。「島を元気に!!」をスローガンにほーらい館前広場で行われたイベントでは約1500人が訪れ、ライブイベントやお年玉抽選会・年越しカウントダウン・屋台など趣向を凝らした催し物で、会場は大盛況でした。



「わきゃシマから始めよう！エコツーリズム in 徳之島」

平成 26 年 12 月 27 日（土）に「わきゃシマから始めよう！エコツーリズム in 徳之島」が開催されました。エコツーリズムとは、その土地の自然や文化を楽しむ世界的に人気のツアーとして知られています。徳之島ではまだあまり知られていないですが、自然豊かで独特な文化のある徳之島にとっては、活用しやすい観光のかたちではないでしょうか。

シンポジウムでは、文教大学の海津ゆりえ氏による日本全国のエコツーリズムの事例紹介や NPO 法人徳之島虹の会の美延睦美氏による徳之島のエコツアー紹介などがありました。また、パネルディスカッションでは竹田初枝氏が自身の体験を基に、「普段やっているようなおもてなしが大切で、頑張りすぎないことが必要」と発表され、長崎県立大学教授の西村千尋氏は、「行政の支援もまだまだ必要」とおっしゃっていました。

また、天城町当部集落、徳之島町手々集落、伊仙町阿権集落に分かれ、「本日のシマ遊び」と題してエコツアーガイドによるまちあるきも行われました。伊仙町阿権集落では、阿権婦人会長の平陽子氏がガイドを務め、生まれ育った阿権集落のまちあるきと徳之島に伝わる振り茶体験を行いました。



シンポジウムの様子



エコツアーの様子（阿権まちあるき）

第 5 次伊仙町総合計画を策定しました。

本町は、昭和 37 年の町制施行以来、これまで、第 1 次、第 2 次、第 3 次、さらに第 4 次伊仙町総合計画（平成 17 年度～平成 26 年度）に基づき、様々なまちづくり施策を推進して参りましたが、本年度に計画期間が終了するにあたり、来年度（平成 27 年度）～平成 36 年度まで 10 年間の町政運営の指針となる「第 5 次伊仙町総合計画」を策定しました。

本計画策定にあたり町委嘱の委員 15 名により、本年度内に 4 回（7 月・9 月・12 月・2 月）、多分野それぞれの観点から意見が出され、町の将来等について熱心にご討議いただきました。

また、「町民がまちづくりの主体」という理念を掲げ町民の皆様や各種団体・集落の方々からの意見募集、また、郷友会並びに町内赴任教職員へのアンケートを実施し、本計画策定の参考としました。

「雇用・定住・所得増に挑戦する活気あふれる伊仙（まち）」をキャッチフレーズとし、町の各種政策を進めるための内容を盛り込んだ計画をこの度、策定いたしました。

策定された本計画の冊子を年度内に作成し、町の関係者及び関係機関に配布する予定です。

伊仙町振興計画審議会委員（15 人）

	氏名	役職	備考
1	幸多 実	町社会福祉協議会会長	伊仙町振興計画審議会 会長
2	浜口 正仁	徳之島観光連盟副会長	伊仙町振興計画審議会 副会長
3	琉 理人	町議会議長	
4	永岡 良一	町議会副議長	
5	藤島 正廣	町農業委員会会長	
6	松永 晶子	町教育委員	
7	米山寿八郎	町駐在員会長	
8	徳 範文	NPO いせん 1.1 事務局長	
9	松田りえ子	NPO 徳之島虹の会理事	
10	佐倉 功一	町商工会副会長	
11	堀江 淳一	町行政運営調査会会長	
12	田中 良子	町地域女性連会長代行	
13	明石 八重	JA あまみ伊仙支所長	
14	中村 孝雄	町連合青年団長	
15	樺山 誠	伊仙町総務課長	

リーダー育成事業～いせんチャレンジ隊の旅～

本町では、青少年の健全育成とリーダー育成を目的に、他の地域の文化や人と交流する青少年育成交流推進事業「いせんチャレンジ隊の旅」を実施しています。

出発までにリーダーとしての役割やコミュニケーション力の向上を図り、計3回の事前研修会を行い1,2月23日～26日にかけて、大分県九重町・鹿児島県霧島市を中心に共同生活を通して研修を深めました。



【事前研修会の様子：リーダーとしての大切なことをグループで話し合い発表しました。】



【九重青少年の家でオリエンテーション】



【キャンドルの集いの様子】

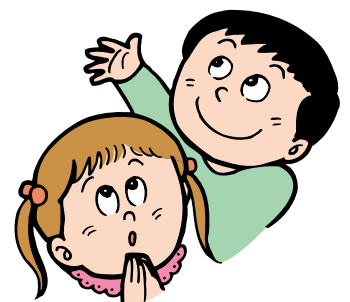


【上手に滑られるようになったスキー】



【お寺で座禅・写経体験】

リーダーになるための心構えや人権教育、レクリエーション指導、発声法、伝え方等、様々な研修を受講した31名のチャレンジ隊隊員。
今後、子ども会やスポーツ少年団、部活、生徒会等で先頭に立って活躍してくれることを期待しています。
本町では、青少年の健全育成及びリーダー育成を目的に、様々な体験活動を展開しています。詳しくは社会教育課(0997-86-4653)まで問い合わせ下さい。





給食センターの方との交流給食 伊仙町立糸木名小学校



1月19日(月)～23日(金)は、「鹿児島をまるごと味わう学校給食週間」でした。その一環として、23日(金)に、『給食センターの方との交流給食』を実施しました。

この日、給食センターより孝さんと木場さんが来校され、まず給食を作る上での思い等お話をさせていただき、使用しているザルやお玉を見せていただきました。そして、子どもたちから感謝の気持ちをこめて、みんなで書いた色紙をプレゼントしました。いっしょに給食を食べながら、質問したり、お話したりとても楽しいひとときを過ごすことができました。

いつもおいしい給食をありがとうございます。これからもよろしくお願いします。



さとうきび春植え推進出発式

2月2日(月)、午前10時より役場前駐車場において、春植え推進の出発式が行われました。出発式には、役場関係者やJAあまみ・南西糖業など各関係機関関係者ら多数参加し、春植え推進「320ha」を目標に出発式を行いました。

参加者全員が、きび増産の鉢巻に拳を上げ、島の基幹産物であるさとうきびの品種改良、土壌改良を重ねながら単収向上に繋げていく事を決意いたしました。



消防出初式



1月4日(日)、毎年恒例となった消防出初式が行われました。

役場前から伊仙中学校までの沿道をパレードし、地域の防災と安全を呼び掛けました。パレードに続き、伊仙中学校グラウンドにおいて、消防訓練、防水訓練が行われ、日頃の訓練の成果を披露しました。

表彰者一覧

- 消防功労者消防庁長官表彰
 - ・永年勤続功労章 内山 学
- 鹿児島県知事表彰 (2名)
 - ・10年勤続章
 - (面縄分団) 重村 恵美子
 - (伊仙分団) 幸 紀代美
- 鹿児島県消防協会総裁表彰 (8名)
 - ・功績章
 - (団 長) 榊山 修二
 - (副団長) 佐倉 功一
 - (面縄分団長) 富 敏秋
 - (馬根分団長) 常 福太郎
 - (面縄分団部長) 久保 誠
 - (面縄分団班長) 武島 和秀
 - (面縄分団) 伊藤 勝徳
 - (伊仙分団) 幸多 健次

地方創生に関する講演会が開催されました。



藤原 忠彦氏（長野県川上村長）

平成27年2月4日（水）、ほーらい館 癒ていなホールにおいて、地方創生に関する講演会が開催されました。講師として全国町村会会長（長野県川上村長）藤原忠彦氏、東京大学名誉教授 大森彌先生、日本大学経済学部教授 沼尾波子先生にご登壇いただきました。

藤原村長は、川上村の農業所得が平均で2500万円と高額な上、農業後継者の平均年齢が29歳という若さを上げ、「ここまで来るまでには、農業分野のみに投資するのではなく、福祉や教育に力を注いできた。農業をする人を育て、その地域に必要な福祉や教育の在り方を見極めることが必要である」とお話いただきました。また、大森先生は「地方創生の要は人口を増やすこと。しかし、都市部の出生率が低迷し、若い人が結婚し

ない世の中になってきた。問題解決として、若い人がなぜ結婚しないのか、その問題を取り除いてあげることしかない」と語り、「徳之島は出生率も高いので、その必要はないでしょうね」と笑顔を見せる場面もありました。さらに、沼尾先生は経済や高齢人口の面から都市部における人口に注目し、「2030年の未来、東京都23区における65歳以上の人口は、50メートル区画の中に1500人前後住んでいるという推計が出ている。都市部における高齢人口が増えると、その方たちを介護したりする施設や病院が増え、若者が都市部で働く機会が増えるため、さらに地方に若者がいなくなるという悪循環に陥りかねない」というお話をされ、会場では、どよめく様子がみられました。



講演会の様子



大森 彌氏（東京大学名誉教授）



沼尾 波子氏（日本大学経済学部教授）

TNR事業（ねこの無料不妊手術）を行いました。

平成 27 年 1 月 26 日 ~30 日の 6 日間、公益財団法人どうぶつ基金の協力のもと、徳之島三町合同でねこの不妊手術を行いました。

アミノクロウサギをはじめとする徳之島の希少野生動物保護を目的として、6 日間で島内の飼い猫・野良ねこ合わせて 641 匹の手術を終えました。不妊手術済のねこは、耳先が 1 センチ程度 V 字にカットされ、耳がサクラの形に見えることから、『さくらねこ』と呼ばれています。

ねこを飼われている方は、環境課への登録が義務づけられています。適正な飼育と近隣への迷惑がないよう心がけ、人とねこが共存できる環境をめざしていきましょう。



阿権婦人会が「第2回かごしま・人・まち・デザイン賞」景観づくり部門優秀賞を受賞

平成 27 年 2 月 12 日、鹿児島県知事室において「第 2 回かごしま・人・まち・デザイン賞」の授賞式が開催され、阿権婦人会が景観づくり部門の優秀賞に輝きました。阿権婦人会は、「阿権 300 年ガジュマルと石垣の小道」を中心に、景観美化活動やバザー、まちあるきなど多様な活動を展開して、阿権の活性化に大きく貢献し、その取組が高く評価されました。



優秀賞受賞の阿権婦人会とその関係者



景観づくり部門優秀賞「阿権300年ガジュマルと石垣の小道」

自主納税と滞納処分

(自主納付)

町税及び国民健康保険税は、定められた期限（納期限）までに、納税者の皆様に自主的に納めていただくものです。伊仙町では、この納税本来の姿である自主納税を推進しています。

(町税の滞納と延滞金)

納期限までに納税しないことを滞納といいます。納期限までに納めた方との公平を保つため、税額のほかに督促手数料や27年度からは延滞金も納めてもらうこととなります。

延滞金は、納める税額に納期限の翌日から納付の日までの日数に応じ、年9.1%の割合（納期限の翌日から1ヶ月を過ぎる日までは、2.8%）を乗じて計算した金額です。

(滞納処分)

滞納になると督促状を発送するほか、文書や訪問などによる納税の催告を行います。それでもなお納税されない場合は、大切な町税・国民健康保険税を確保するため、納期限までに納めた方との公平を保つために、やむを得ず財産（不動産・給料・自動車など）を差押えて、さらに公売するなどの滞納処分を行うこととなります。

(納期内納税で町税を大切に)

町税の滞納は、納税者の皆様に不利益であることはもちろん、伊仙町にとっても大きな損失となります。滞納整理するために多額の費用がかかり、この費用は町民の皆様のために使われるべき税金から支出されることになるからです。

町税・国民健康保険税は納期限内に必ず納めてください。

連絡先：大島郡伊仙町伊仙 1842 番地 伊仙町役場税務課 収納係 電話 0997-86-3111

伊仙町国民健康保険『保険者証』の切替について

平成27年度 国民健康保険被保険者証を平成27年3月18日（水）以降に切替いたします。お手元の保険者証の有効期限を確認のうえ保健福祉課窓口または、各集落の切替日にお切替ください。

詳しい日程等に関しましては、保健福祉課国保係までお問い合わせください。

お問合せ先：保健福祉課 国保係 TEL 0997-86-3111（内線64）

「すまい給付金」について

- ・消費税8%への引き上げ後に家を買った人、これから買う人、「すまい給付金」をご存じですか？
- ・「すまい給付金」は、4月の8%への消費税引き上げに伴い、国土交通省により、住宅購入者の負担軽減のため実施されています。収入に応じて、最大30万円を受け取ることができます（消費税8%時）
- ・受給の条件や支給額、申請のやり方などは「すまい給付金」事務局の問い合わせ窓口で確認できます。

電話番号は 0570-064-186(ナビダイヤル)

毎日午前9時～午後5時まで(土日祝日含む)

「すまい給付金」のホームページ URL <http://sumai-kyufu.jp/>

軽自動車税の税率改正のお知らせ

4 輪車などは、平成 27 年 4 月 1 日以後に新規登録する車両から新税率が適用されます。平成 27 年 3 月 31 日までに新規登録した車両（初めて車両番号の指定を受けた車両）は、登録後 13 年まで、現行税率のままです。

初めて車両番号の指定を受けた月から 13 年を経過した車両（電気軽自動車等を除く）は、平成 28 年度から、次の表の経年重課の税率が適用されます。

軽自動車車両区分	税率（年率）		
	平成 27 年 3 月 31 日 までの登録車	平成 27 年 4 月 1 日 以降の登録車	登録後 13 年超 （経年重課）
3 輪	3,100円	3,900円	4,600円
4 輪乗用 自家用	7,200円	10,800円	12,900円
4 輪乗用 営業用	5,500円	6,900円	8,200円
4 輪貨物 自家用	4,000円	5,000円	6,000円
4 輪貨物 営業用	3,000円	3,800円	4,500円

廃車手続はお済みですか

原動機自転車や軽自動車等に対する軽自動車税は、毎年 4 月 1 日現在で車両を所有（登録）している場合に、年税率が課税されます。そのため、4 月 2 日以降に廃車や名義変更をされても、月割り課税の制度はなく、その年度分の税金を納めていただくことになります。

ご注意とお願い

- 現物を廃棄処分されただけでは登録が残ることになります。すみやかに廃車手続をおこなってください。
- 知人等に譲渡した場合も名義の変更が必要です。（手続もれの場合は、前所有者に納税通知書が送られます。）
- 盗難に遭われた場合でも、警察への盗難届出に加えて、廃車手続が必要です。

お問い合わせ先：伊仙町役場 税務課 TEL 0997-86-3111（内 59）

町有地公募売却一般競争入札説明会のお知らせ

《町有地売却のご案内》

町では、公有財産の有効活用及び財源の確保のため、下記のとおり一般競争入札の説明会を実施します。

日 時 平成 27 年 3 月 12 日 14:00~
場 所 伊仙町役場選挙管理委員会室

物件の概要	物件の所在地	伊仙町伊仙 210 番地 2 (エブリワン前 花床団地跡地)
	面 積	292.70㎡ (約 88 坪)
	地 目	宅地

※説明会に参加される方は伊仙町役場総務課管財係まで 3 月 11 日までご連絡下さい。



問合せ先：伊仙町役場総務課管財係（担当 吉田）
TEL 0997-86-3111

かごしま子育て支援パスポートが新しくなります。

伊仙町では、鹿児島県の「かごしま子育て支援パスポート事業」について、「子どもは未来からの預かりもの」という基本理念の下、少子化が進行する中で、地域が一体となって子育て家庭を支援し、子どもを生みたい人が、安心して子どもを生み育てやすい環境づくりを推進するため、地域全体で子育て家庭を支援する気運の醸成及び子育て家庭の子育てに対する負担感の軽減を図ることを目的。」として同事業による支援パスポートを発行しています。

この「かごしま子育て支援パスポート」を取得できる方は、伊仙町にお住いの「妊娠中の方及び18歳未満の子どもがいる世帯」となっており、伊仙町では多くの方々を取得されておりますが、「かごしま子育て支援パスポート」の有効期限が、裏面に記載されておりますとおり、「平成27年3月31日」までとなっております。

つきましては、現在「かごしま子育て支援パスポート」をお持ちの方について、更新手続きをお願いいたします。なお、取得要件に該当されない場合は、更新手続きは必要ありません。

手続き方法は下記のとおりとなっておりますので、3月末日までのご都合のよい時にお手続きをお願いいたします。

なお、新しい「かごしま子育て支援パスポート」の有効期限は「一番下のお子さんが満18歳に達する日の前日」となります。

【お手続き方法】

- 1) 現在お持ちの「かごしま子育て支援パスポート」と印鑑を用意して、伊仙町保健福祉課の窓口へお越しください。
 - 2) 申請書類をお渡ししますので、必要事項をご記入・押印し、ご提出ください。
- 以上で、申請のお手続きは完了です。

この後、事務処理を行いまして処理が完了しましたら、ご指定の連絡先にご連絡を差し上げますので、お昼12時～13時を除く朝9時～17時15分の間のご都合のよい時間に、同じ窓口へお越しください。

【お問合せ】：伊仙町 保健福祉課 かごしま子育て支援パスポート係
TEL 0997-86-3111 (代表) 内線 40 番

◎ 新かごしま子育て支援パスポート



鹿児島県のシンボルマーク（赤丸の部分）がこれまでの白色からカラー（青色）になりました。これは鹿児島県の豊かな自然や息吹を象徴する「風」と「波」をモチーフにして、鹿児島県の頭文字「K」を表したデザインで、未来をめざす、躍動的な鹿児島県の姿を表現しています。

鹿児島県全域で第30回国民文化祭かごしま2015が開催されます。

平成27年10月31日(土)から11月15日(日)までの期間、全国各地から文化団体や愛好者が集まり、各種文化活動の成果を発表・競演・交流する、国内最大の文化の祭典です。

伊仙町では、平成27年10月31日(土)、ほーらい館「ゆていなホール」にて『闘牛フォーラム in とくのしま』を開催します。作家・小林照幸先生の基調講演をはじめ、闘牛の文化・魅力をお届けいたします。同日には闘牛連合会の協力をいただき闘牛大会を「なくさみ館」にて開催いたします。ぜひ足を運んでみてください。



お問い合わせ先：伊仙町中央公民館 86-3111

開発基金の融資制度について

奄美群島の産業振興のために必要な資金を様々な業種の方へ融資しております。



農地購入



果樹植栽



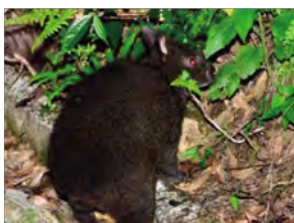
家畜購入



中古船取得



農林水産物の流通加工



観光関連産業



地域活性化



地域資源振興

上記以外にも融資の種類があります。

融資期間：最高15年（一部据置あり）

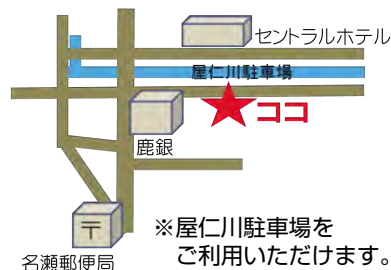
融資利率：年0.6%～年2.35%
（H27.1.16現在）

独立行政法人 奄美群島振興開発基金

〒894-0026 奄美市名瀬港町1番5号

TEL 0997-52-4511

まずはお気軽にお電話ください。



市町村交通災害共済

家族みんなで加入しましょう！

年会費 500 円

（ひとり年額 500 円です。途中加入も同額です。）

見舞金最高 100 万円（死亡の場合）

災害見舞金

1 等級…100 万円 2 等級…18 万円 3 等級…13 万 6 千円
4 等級…11 万 5 千円 5 等級…9 万 5 千円 6 等級…7 万
5 千円 7 等級…5 万 5 千円 8 等級…3 万 5 千円 9 等級
…2 万 5 千円



共済期間 平成 27 年 4 月 1 日～翌年 3 月 31 日

お申し込みは伊仙町役場 総務課まで
申込期間を過ぎても途中加入できます。

その他くわしいことは伊仙町役場 総務課までおたずね下さい。

鹿児島県市町村総合事務組合

必ずチェック最低賃金

鹿児島県最低賃金が時間額 678 円に！！

【鹿児島県最低賃金が平成 26 年 10 月 19 日より時間額 678 円に改正されました。】

鹿児島県最低賃金 (地域別最低賃金)	最低賃金額	効力発生日
	時間額 678 円	平成 26 年 10 月 19 日

☆ 鹿児島県最低賃金は県下のすべての労働者に適用されます。

ただし、別に定める特定（産業別）最低賃金の産業に該当する場合は、当該最低賃金も適用されます。
最低賃金に関するお問い合わせ先

■鹿児島労働局 (099-223-8278)

■各労働基準監督署

<http://kagoshima-roudoukyoku.isite.mhlw.go.jp/>

最低賃金テレホンサービス
099-223-8881

国民年金の加入方法

国民年金は誰もが、加入する制度です。

日本に住んでいる20歳以上60歳未満のすべての方は、国民年金に加入することになります。加入者は、職業などによって3つのグループに分かれており、それぞれ加入手続きが異なります。

第1号被保険者

自営業者、学生、フリーター、無職の方などで、加入手続きはご自分で住所地の市役所・市町村役場の国民年金担当窓口で行います。

・第2号被保険者

会社員や公務員など、厚生年金保険や共済組合に加入されている方で、加入手続きは勤務先が行います。

第3号被保険者

第2号被保険者に扶養されている配偶者の方で、加入手続きは第2号被保険者の勤務先を経由して行います。

国民年金保険料は口座振替がお得です。

国民年金保険料の納付には、口座振替が保険料も合わせて控除が受けられます。

口座振替をご利用いただくと、保険料が自動的に引き落とされるので金融機関などに行く手間が省けるうえ、納め忘れもなく、とても便利です。

また、口座振替には、当月分保険料を当月末に振替納付することにより、月々50円割引される早割制度や、現金納付よりも割引額が多い6ヶ月前納・1年度前納・2年度前納もあり、大変お得です。

口座振替をご希望の方は、納付書または年金手帳、通帳、金融機関届出印を持参のうえ、ご希望の金融機関または年金事務所か役場国民年金係へお申し出下さい。

連絡先 伊仙町役場 町民生活課 国民年金係 86-3111(内線)52

政治家の寄附は禁止、有権者が求めることも禁止されています

みんなで徹底しよう

三ない運動

贈らない!

求めない! 受け取らない!

これらのものも、政治家の寄附禁止の対象となります。

秘書等が代理で出席する場合の結婚祝



地域の運動会・スポーツ大会への飲食物等の差入



お祭りへの寄附・差入



町内会の集会・旅行等の催物への寸志・飲食物の差入



落成式・開店祝等の花輪



病気見舞



お歳暮・お年賀



入学祝・卒業祝



葬儀の花輪・供花



秘書等が代理で出席する場合の葬儀の香典



総務省 なるほど! 選挙「寄附の禁止」

(公財) 明るい選挙推進協会

総務省 寄附の禁止

検索

明るい選挙推進協会 三ない運動

検索

徳之島

在宅医療推進フォーラム

できるだけ家で過ごしたい

～地域で支えるシマの暮らし～

日時

平成27年3月21日(土) 18:00～20:30 (受付 17:30～)

会場

徳之島町文化会館

参加無料

基調講演

川越 厚先生 / 川越博美先生

座長 大島郡医師会理事 宮上寛之 先生

川越厚：東京大学医学部卒業。白十字診療所在宅ホスピス部長等を経て2000年6月在宅ケア支援グループ・パリアンを設立。在宅ホスピス医のパイオニアと称され、昨年NHKプロフェッショナル仕事の流儀に出演。

川越博美：聖路加看護大学卒業。白十字診療所・ライフケアシステムの訪問看護、聖路加大学地域看護学教授等を歴任し、現在パリアンで活動。在宅ホスピス協会会長、全国訪問看護事業協会理事などを歴任。

シンポジウム

「その人らしく生きることを支える医療介護の役割」

シンポジスト

- 水田博之 (徳之島徳洲会病院医師)
- 藤井須美子 (生協訪問看護ステーション看護師)
- 芳村潔政 (宮上病院作業療法士)
- 桜木 孝志 (徳之島町社協 介護支援専門員)

コーディネーター 宮上寛之先生

助言者 川越厚先生、川越博美先生

閉会挨拶

徳之島徳洲会病院 藤田安彦 院長

共催 / 徳之島保健所・大島郡医師会・徳之島町・伊仙町・天城町

問合わせ先：徳之島保健所 82-0149 /伊仙町地域包括支援センター 81-7878



子宝日本一の町 わが町のアイドル



常 としき **稔輝くん**

(1年3カ月)
いつもたくさんの笑顔をお願い!
たくさん食べて明るく元気な男の子に育ってね。

田中 ふうが **風雅くん**(2歳5カ月)

にこる
和琉ちゃん(1歳0カ月)
日々、共に成長してくれてありがとう!
これからも健康で笑顔いっぱい
のふたりでいてね♪



わが町のアイドル募集!

本紙では「わが町のアイドル」と題して、わが家のかわいい子どもの写真を掲載します。
毎月10日までに住所・氏名(子どもと保護者)・電話番号・簡単なPR文を添えて、写真を役場企画課広報係までお持ち下さい。
問い合わせ先 伊仙町役場企画課 86-3111 (内24)

人口の動き (27年1月31日現在)	総人口=7,067	出生=5
	男 =3,553	死亡=16
	女 =3,514	転入=18
	世帯=3,565	転出=14

戸籍の窓

お誕生おめでとう (敬称略)
出生児 保護者 集落名

盛 瑛翔	優策	小島
吉村 輝王	大輔	東阿三
榊山 央真	兼士郎	西伊仙東
松下 唯愛	満	西伊仙東
文元 蒼太	豊	東伊仙西
里 心菜	貴大	小島

香典返し

※社会福祉協議会受付

- 東大田布 牧野 宏明さん(亡)牧野 アサさん より金一封
- 東面縄 前田 敦造さん(亡)前田 アキさん より金一封
- 上検福 仲 義照さん(亡)仲 繁蔵さん より金一封
- 西伊仙東 盛本 ヨシさん(亡)盛本 法昌さん より金一封
- 東目手久 伊藤 春枝さん(亡)伊藤 榮一さん より金一封
- 中伊仙西 義山 秀子さん(亡)義山 榮一さん より金一封
- 西伊仙東 幸田よし子さん(亡)幸田 朝成さん より金一封
- 中伊仙西 重村 功さん(亡)重村 久統さん より金一封
- 阿 権 本田ハナエさん(亡)本田 啓郎さん より金一封

